

PRESS RELEASE

思いを、はせる。
長谷工グループ
HASEKO

2025年9月24日

長谷工コーポレーション

かすみがうら市に自社 PCa 工場を新設、本年 10 月より本格稼働 年間 4,000 戸超の内床を製造、更なる生産性向上・品質安定化を目指す

㈱長谷工コーポレーション（本社：東京都港区、代表取締役社長：熊野 聰、以下「当社」）はこの度、内床 PCa^{*1} 製造を目的とした自社工場（以下「本工場」）が竣工したことをお知らせします。本工場は本年 10 月より本格稼働を予定しており、当社並びに伊藤忠丸紅住商テクノスチール㈱（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：田中 康博、以下「MISTS」）、㈱ヤマックス（本社：熊本県熊本市、代表取締役社長：茂森 拓）、㈱大協建設（本社：千葉県千葉市、代表取締役：茂木 宏之）の 4 社が共同出資する㈱長谷工インダストリーズ（本社：茨城県かすみがうら市、代表取締役社長：福田在秀）が運営いたします。

当社ではこれまで、マンション建設現場における生産性向上と品質安定化を目的に、板状マンションの外部階段などや、タワーマンション^{*2} の柱・梁、内床・外床といった部材の PCa 化に積極的に取り組んできました。今後は、新たに板状マンションの内床の PCa 化を進める計画であり、最新鋭の PCa 床板製造設備ラインを導入した本工場の新設によって、より安定的な部材供給が可能となります。本工場では年間 4,000 戸超の内床 PCa を製造する予定としており、関東全域の当社マンション建設現場を対象に使用します。また、将来的には内床 PCa の製造量を年間 5,000 戸超へと増産することを視野に入れています。

当社は、中期経営計画「HASEKO Evolution Plan」に基づき、建設業界が直面する労務減少やマンション工事の受注量増大に対応するため、引き続き、部材の PCa 化をはじめとする工業化工法の採用を拡大することで、建設現場における更なる生産性向上と働き方改革の実現を目指してまいります。

※1…PCa（プレキャストコンクリート）：建物の構造体や部材などを専門工場であらかじめ製造、現場に搬送し組み立てる工法。
※2…タワーマンション：21 階建て以上のマンション

【「本工場」外観写真】



【「本工場」エリア区分】



【「本工場」概要】

住所	茨城県かすみがうら市深谷 1062 番 1
交通	電車/JR 常磐線「神立」駅より車にて約 10 分 自動車/常磐自動車道 土浦北 IC から約 16 分
敷地面積	46,429.63 m ²
建築面積	8,810.50 m ²
建蔽率	20.38%
容積率	20.71%
構造規模	S 造 1 階
着工日	2024 年 9 月 3 日
竣工日	2025 年 7 月 25 日
稼働開始	2025 年 10 月 (予定)
設計	NEC ファシリティーズ株式会社
施工	株式会社長谷工コーポレーション

【「株式会社長谷エインダストリーズ」会社概要】

会社名	株式会社長谷エインダストリーズ
住所	茨城県かすみがうら市深谷 1062 番 1
代表者	福田 在秀
事業内容	内床 PCa 製造販売ほか
ホームページ	https://www.haseko.co.jp/hid/